



♪ 絵本と共に広がる親子の世界 ♪ 家族ふれあい読み聞かせ教室



9月14日(土)に「第2回家族ふれあい読み聞かせ教室」を開催しました。当日は、谷山北公民館図書室ボランティア「こだま」に所属している堀芳江さんに、読み聞かせの実演と絵本の選び方や読み方などの講義をしていただきました。

堀さんは、実演で絵本の読み聞かせの他、わらべうたやかぞえうたも披露し、そのわらべうたにじっと耳を傾ける子供たちの姿が、とても印象的でした。また講義では、読書の意味と意義について、自らの体験を交えて触れられ、子どもの頃の読書体験は、大人になって必ず心の支えになるということをお話になりました。



【読み聞かせを熱心に聞く参加者】

おはなし会 (実演演目)

- 詩 「あいさつ へびいちのすけ」くどうなおこ
- 絵本「リズム」まさごひであき/え
- 絵本「もりのなか」マリー・ホール・エッツ/ぶん
まさきりこ/やく
- わらべうた♪ こんこん小山のメンメン、スースー
- わらべうた♪ おてぶしてぶし
- 絵本「こっぷ」 谷川俊太郎/文 今村昌昭/写真
- 絵本「かいじゅうたちのいるところ」
モーリス・センダック/作
神宮輝夫/訳
- わらべうた♪ いものにしたの
- かぞえうた♪ ひとつどんぐり
- わらべうた♪ どんぐりころちゃん

本の好きな中学生、図書館に集まれ～ 第2回中学生ビブリオバトル



10月5日(土)には、市立図書館2階AVホールで「第2回中学生ビブリオバトル」を開催しました。

当日は、市内の9名の中学生(発表者)が、自分の好きな本を持ち寄って、順番にその本を紹介しました。各自の発表の後に、約50名の参加者全員でその発表に関する質疑応答を行い、すべての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか?」という観点で投票を行いました。

今回、最も票を集め、参加者の心を読みたいと揺り動かした「チャンプ本」は、谷山中学校 3年生 鶴愛寿美さんが紹介した「ぶたぶたカフェ」(著者:矢崎存美 出版:光文社)でした。

どの中学生も、聞き手を意識しながら工夫を凝らして本を紹介しており、ディスカッションでも様々な質問に対して、堂々とした態度で適切に応答していました。また、今回は司会・進行も中学生が務め、中学生の手による充実したビブリオ大会になりました。



【大会終了後の記念撮影】

【中学生ビブリオバトル歴代チャンプ本】

第1回	天地明察	小酒 史織	鹿児島玉龍中
	813の謎	久木田武應	志学館中等部
第2回	ぶたぶたカフェ	鶴 愛寿美	谷山中

♪ 10月行事 ♪

2	水	教育週間展(～28日)
3	木	おはなしのじかん
5	土	がらがらどんおはなし会
		第2回中学生ビブリオバトル
10	木	おはなしのじかん
11	金	あかちゃんのためのおはなし会
12	土	キッズタイム「りとりゴアラ」
17	木	おはなしのじかん
19	土	がらがらどんおはなし会
		キッズタイム「ほっと ネ!!」
24	木	おはなしのじかん
25	金	あかちゃんのためのおはなし会
26	土	さつまっ子読書まつり
30	水	読書ゆうびん展(～11月25日)
31	木	おはなしのじかん

☆ 図書館実習・職場体験学習☆

9月は、鹿児島女子短期大学から2名の学生さんが図書館実習に、桜丘中学校から3人の生徒さんが職場体験学習にいられました。

それぞれ、自分から仕事を見つけ、全力で実習に励んでいました。



【読み聞かせに挑戦する生徒】

利用者の皆様にもお世話になりました。ありがとうございました。

新しい本の紹介

『定年後の勉強法』

(ちくま新書)

和田 秀樹 著

筑摩書房

(379, 77)

定年後の勉強法で重視されるのは、知識のインプットではなくアウトプット。新たな人や知識に触れて思考していけば、老化を防ぎ、充実して生きることが可能となる。記憶術、思考力など、その具体的な方法論に迫る一冊。

『勉強法の科学』

心理学から学習を探る』

(岩波科学ライブラリー)

市川伸一 著

岩波書店

(Y371, 4イ)

どうしたらうまく覚えられよう？やる気を出すにはどうする？人間の記憶の仕組みや、物事を理解するときの知識の使い方などを、教育心理学者がわかりやすく解説。

勉強は、コツがつかめれば楽しくなる。

『みちのく怪談コンテスト』

傑作選 2011』

高橋克彦・赤坂憲雄・東雅夫編

有限会社 荒蝦夷

(F ミチ)

かいいたん

怪異譚から幻想物語まで、すべ

て彩りが違う、妖しさが異なるみちのく怪談の世界。第2回「みちのく怪談コンテスト」から選ばれた全119編を収録する。受賞作・入賞作発表・選考会レポートも掲載。

一般書貸出ベスト10 (10月4日現在)

【文学】

1	欠落	今野 敏	講談社
2	望郷	湊 かなえ	文藝春秋
3	高校入試	湊 かなえ	角川書店
4	空飛ぶ広報室	有川 浩	幻冬舎
5	ホテルローヤル	桜木 紫乃	集英社
6	ドンナビアンカ	誉田 哲也	新潮社
7	ガソリン生活	伊坂 幸太	朝日新聞出版
8	下町ロケット	池井戸 潤	小学館
9	虚像の道化師(「ガリレオ」)	東野 圭吾	文藝春秋
10	ソロモンの偽証 第1部 事件	宮部みゆき	新潮社

※ ランキングの詳細は図書館HPにも掲載してあります。

図書館文化講座

「薩英戦争」



今年は、薩英戦争から150年目になります。薩英戦争をテーマに文化講座を行いますので、ぜひご参加ください。

日時 11月9日(土) 14時～15時30分

講師 肥後秀昭氏(維新ふるさと館 歴史解説員)

演題 「薩英戦争と薩摩の近代化」

定員 80名(超えたら抽選)

申し込み 窓口の申込用紙を直接か、はがき、電話、ファックス、Eメールで住所、氏名、電話番号を10月31日までに市立図書館へ。